

使用済み

非常用トイレセットの

知られざる世界 ^{1人最低} 5回 × ^{家族} 4人 × 3日 = **60袋** にも!?

排泄物を
“**保管**”
できますか？

におい漏れの
不安が
精神的ストレスに

食事・水分の“我慢”
につながら、
心身の負担に

中が見える
薄い素材

中身が見えてしまい
使うには大きな
心理的ストレスに。

マチ部分の
接着が甘く、
破れやすい

排泄物が漏れ出せば、
二次被害や衛生環境の
悪化を招きます。

においは
ほとんど
封じ込められません

多くの凝固剤は「吸水」目的。
消臭効果は限定的で、
臭いを遮断する力は
あまりありません。

凝固剤は
万能では
ありません!

紙パック包装は
湿気に弱い場合が
あります

保管中に湿気を吸って
固まってしまう、いざという時に
使えなくなるケースも
あります。

時間経過で中身が
液状化すること...

一度固まっても
時間が経つと再び液体化し、
袋の底から
漏れる危険が。

！解決法

■ におい・菌を漏らさないために

においを外にもらさないために、医療・介護現場でも
使われる高気密の多層フィルム袋を選びましょう。
防臭力と強度に優れ、長期保管でも安心です。
一方、ふつうのポリ袋は時間とともににおいが外へ
抜けやすく、封じ込め効果に差が出ます。
使用後はしっかり密封。
空気をできるだけ抜いてからねじり、固結びにすると、
におい漏れと破れのリスクを同時に下げられます。

■ 衛生的に保管するために

蓋つき容器で一括保管。使用済みの袋は蓋つきポリ
バケツや、アウトドア用の密閉コンテナにまとめて入れると、
臭気の拡散を抑えられます。直射日光と高温を避け、
日陰・涼所での保管が基本です。高温は内容物の液状化を
進め、におい漏れのリスクを高めます。
湿気対策も重要。保管時に「湿気を吸わせない」ことが
大切です。アルミを含む外装などの高気密パックで
湿気を遮断し、凝固剤は成分量（グラム数）が多い製品
を選びましょう。